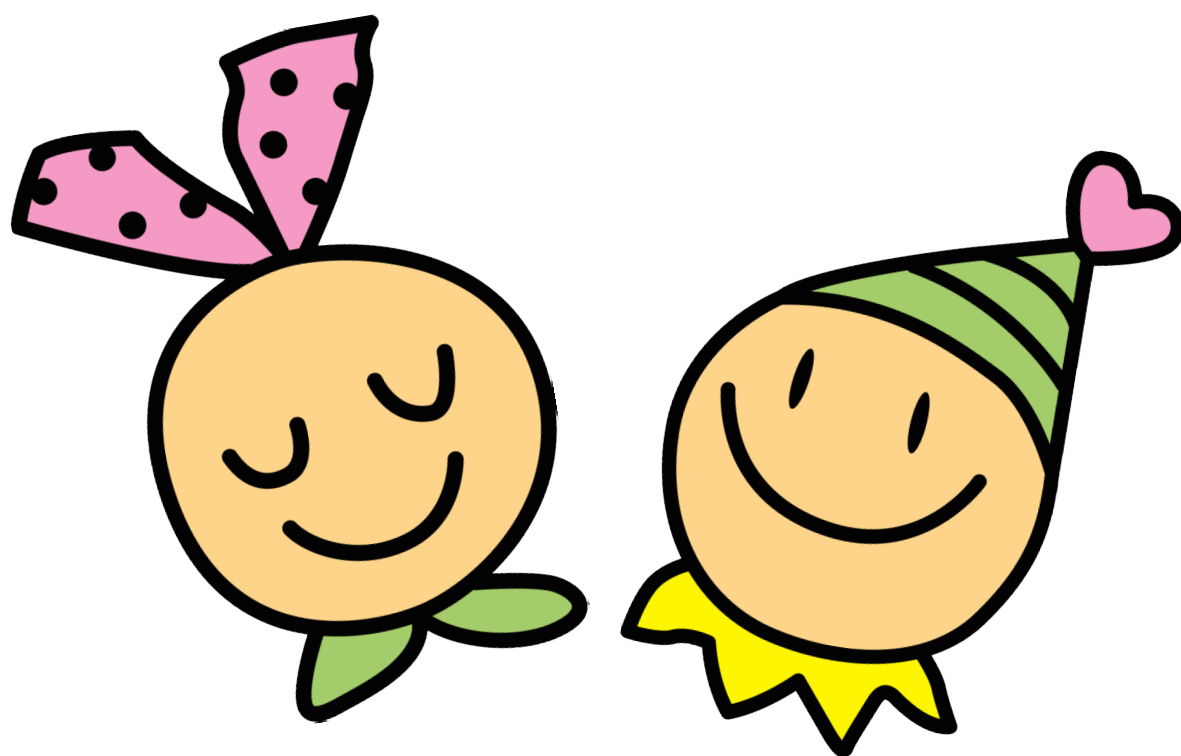




Guide Book for 2026

令和8年度入園のためのガイドブック

学校法人 日見幼稚園

we work for the happiness of children & parents!!



踏み出そうとする、その小さな1歩を温かく見守ること。 そこから日見幼稚園の教育は 始まります。

何気ない日常の中の、見逃してしまいそうな小さな1歩。日見幼稚園はその1歩1歩の積み重ねこそが、自らの力で自らの未来を切り開いていく「伸びていく力」に繋がっていくと考えています。先回りして手を差し伸べるのではなく、まずは「踏み出そうとする」その1歩を温かく見守ること、もし失敗したとしても「大丈夫だよ」「できるまで何度でもチャレンジする事が素晴らしいんだよ!」、そんなことを子どもたちに伝え続けていきたいと思っています。

この日見という「海」と「山」と「空」に囲まれた自然いっぱいの環境の中で、私たちの想いに共感していただける保護者の皆様と共に「笑顔がっぴいで、そこに集まる全ての人が幸せを感じることができる」そんな幼稚園を目指してこれからもたゆまぬ努力を続けていきます。



大切なこの時期だからこそ、子どもたちの中に 育みたいものがあります。

ごあいさつはこころのたべものです。

それぞれの年齢によって、その能力が大きく違うのが幼児期ですが、この時期だからこそこの年齢の子にも、「ゆっくりでいいから、少しずつ、そして、しっかりと身につけてほしいな」と私たち日見幼稚園が考え、そして取り組んでいることを紹介いたします。



「おはようございます」に始まり「さようなら」で終わる園での一日のあいさつ、このほんのちょっとしたことばのやり取りが、お互いの心を何だかほんわかあたたかくしてくれますよね。「ごあいさつはこころのたべもの」、日見幼稚園ではここから「子どもたちのこころ育て」を始めていきたいと思っています。ごあいさつができるようになることは、子どもたちのコミュニケーション能力を育てていくことにもつながります。元気な声のごあいさつが響く、そんな日見幼稚園を目指しています。

お話をきちんと聞けたら嬉しいな。

日見幼稚園は「お話をきちんと聞く」ということを大切にしています。日々の保育の中でも毎日、朝のおはなしをきちんとした姿勢で聞く習慣を身につけさせています。これから先、いろいろなことを吸収しながら成長していく子どもたちにとって、この習慣はとても大切になります。またそれは、自分を律することができるようになるという意味でも非常に大切なことだと、私たちは考えています。そのような子どもたちの成長の芽生えを、私たちはあたたかいことばと励まして育てていきます。



みんなで力をあわせよう。

幼稚園は集団生活の場です。残念ながら家庭と全く同じような接し方を行っていくには少し難しい環境でもあります。しかし、その代わりにたくさんのお友達とのふれ合いがあります。そのような中で様々な活動を通して「みんなで力をあわせる」ことの大事さを学んで欲しいと思っています。例えば、園で取り組んでいる和太鼓のように、一人一人の音は小さくつたなくても、全員の音が重なればそれはとても素晴らしいものになる・・・そんな「力をあわせることの素敵さ、達成感」をたくさん体験させてあげたいと思っています。

「食」に関する様々な取り組み

今、様々な場面で「食」に関する意識が大変高まっております。日見幼稚園では、「すくすく」育つために、「もぐもぐ」、つまり「食べる」ことについての知識や経験を深めていくことが大切だという考えのもとで、食育計画を「すくもぐ」という名前でを行っています。「すくもぐ」は「食・健康を学ぶ」「栽培・収穫を楽しむ」「伝統的な食を知る」「調理を体験する」「日々の給食・お弁当から学ぶ」という分野から成り立つ、「楽しくて、美味しくて、ためになる」そんな食育を行っています。



園の畑での収穫体験

園庭やすまいる教室の隣には畑があります。その畑で子どもたちに作物の収穫体験ができるようにしています。野菜の生長を実際に観察したり、様々な野菜の栽培・収穫を子どもたちに体験してもらい、食育に繋げていきたいと思っています。



すくもぐ集会の様子（歯について）



ちびっこ料理の様子

← 梅干し作り体験の様子。できあがるまでの坪の中での梅の様子の変化を観察します。

ようちえんで過ごす1日

登園 (8:00 ~ 9:30)

バス、もしくは保護者と一緒に登園します。登園したら身支度等を済ませます、みんなが揃うまで、自由あそび等で楽しく過ごします。



朝のお集まり (9:30 ~)

みんなが揃ったら、お片付けをして、朝の歌やごあいさつをして、担任の話を聞きます。この毎日の繰り返しが生きていくための「お話を聴く」力を育てていきます。



クラス活動 (10:00 ~)

担任が計画した、その日のメインとなる活動です。絵画だったり、運動だったり、外遊びだったり...どれも子どもたちが興味を持って楽しく取り組めるように工夫をしています。



昼食 (12:00 ~)

園手作りのお給食(おかず・汁物・サラダ・フルーツ)を食べます。子どもたちもとても楽しみにしている時間です。また、食べものに感謝することや、野菜・肉類等の給食の材料を知ること等を通して「食」への意識を育てる、「食育」の時間としても大切にしています。



自由遊び・クラス活動 (13:00 ~)

お昼からは、外遊びを楽しんだり、クラスでの活動を行ったりします。



降園 (14:00 ~)

年長さんは年少さんと手を繋いで、一緒にバスの待機場所まで連れて行ってもらうようにしています。年長さんには、園での最年長者としての自覚が、年少さんには年長さんの姿を目標とする気持ちが育ちます。



いろいろな体験が子どもたちを待っています!!

大人がびっくりするくらいの吸収力を

持つ子どもたちのために、日見幼稚園ではたくさんの本物体験を取り入れています。楽しい体験が子どもたちの可能性を伸ばしていきます。

和太鼓

クラス全員がひとつになって、大人顔負けの迫力で演奏する和太鼓。活動の幅も広がり、いろいろなイベントにも毎年参加させていただいています。かわいらしく、それでいて勇壮な響きがご覧になる人たちを魅了します。

(令和6年度の参加イベント: 長崎「食の遊宴地」、長崎総合科学大学附属高校文化祭、あばくんち、日見まつり、東長崎イオンでのイベントなど)



陶芸製作

伸ばしたり、くり抜いたり、貼り付けたり、様々な作業を楽しみながら、作品を仕上げます。自由な造形ですが、陶土を使用し陶芸釜で焼くことで、幼児期にしかできない表現をそのままの形で残します。

3学期には「絵画・陶芸展」にて、展示・発表しています。実際に作品を介して見ることで、年齢による表現の違いやお子様の成長を改めて感じることができます。



英語・体操・音楽教室 アートあそび

日見幼稚園では年少・年中・年長児が約週3回、保育の中で英語に親しんでいます。指導教師が英語中心にコミュニケーションを取る本格的な英語教育をクラス全員で無理なく楽しんでいる子どもたちです。

毎週月曜日にはカワイ体育教室による体操教室を行っております。専門的指導ができる体育指導講師の下で、子どもたちも張り切ってマット運動や鉄棒、跳び箱にチャレンジしています。木曜日には元本園教員の時津ひとみ先生による音楽教室(ミュージックタイム)、月に1回開催の江村ルミ先生によるアートあそびも行っており、歌・音楽や自由表現等への豊かな感覚を育みます。

動画で子どもたちの様子がご覧いただけます

右のQRコードを読み込んでいただくと、陶芸製作、英語教室・ミュージックタイム、アートあそびそして和太鼓演奏の様子をご覧いただけます。ぜひ動画で子どもたちの取り組みをお楽しみください。



陶芸制作



英語教室



ミュージックタイム



アートあそび



和太鼓演奏





学校法人 日見幼稚園

〒 851-0123 長崎市網場町 4 3 2 番地

Tel 095-839-4510

<https://himi-you.com>